

令和5年度 観点別学習状況の評価から評定への総括の方法

江戸川区立東小岩小学校
校長 牧岡 優美子

素点の合計値を出し、年間の評定とするが、絶対的なものとはせず、判定のおよその目安とするものである。

1 各教科（観点ごと）の評価から年間の評価を出す。

各学期の評価を、A：3点 B：2点 C：1点として合計値を出す。項目によっては、3学期分の評価が揃わない場合（保健等）があるので、その際は評価の材料に戻り、よく検討する。

A・B・Cの線引きは、本校の点数による評価基準点（A：90以上 C：70未満）をおおむね反映している。点数だけでなく、教育活動全体を考慮して評価の判断をする。

① 計算方法

各学期の評価（観点ごと）	素点の合計	年間の評価
A A A A A B	8～9	A
A A C A B B A B C B B B B B C	5～7	B
A C C B C C C C C	3～5	C

② 計算例

	1学期	2学期	3学期	年間の評価
知識・技能	A	A	A	A
思・判・表	A	A	B	A
主体的な態度	A	B	B	B

2 年間の評価（ABC）に基づいて、要録の評定（1. 2. 3）を出す。

年間の評価を、A：3点 B：2点 C：1点として合計値を出す。

① 計算方法

各観点の年間の評価	素点の合計	要録の評定
A A A A A B	8～9	3
A A C A B B A B C B B B B B C	5～7	2
A C C B C C C C C	3～5	1

② 計算例

	知・技	思・判・表	主体的な	年間の評価
国語	A	A	A	3
社会	A	A	B	3
算数	A	B	B	2